

## TRMAアンケート 2023(まとめ)

回答数:160名



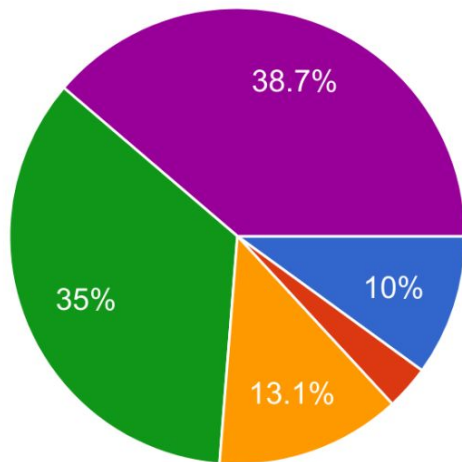
東京リスクマネジャー懇談会

---

# 1. TRMAについて

## (1) TRMAのセミナーへの参加状況

160 件の回答

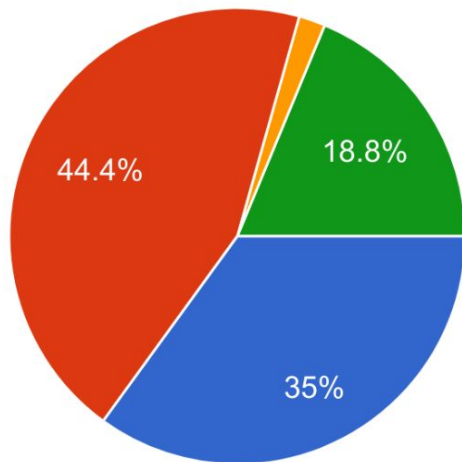


- 申し込んだことがない
- 申し込みはしたことがあるが参加したことはない
- 過去に1~2回参加したことがある
- 数回参加したことがある
- 10回以上参加したことがある

- 多くの方が10回以上参加してくださっていました。ありがたい限りです
- 約4分の1の方が、これまで参加の機会があまりなかったにも関わらず、アンケートに回答いただきました。興味を持って参加いただけるような運営を目指していきます

## (2) セミナーへの参加形態

160 件の回答

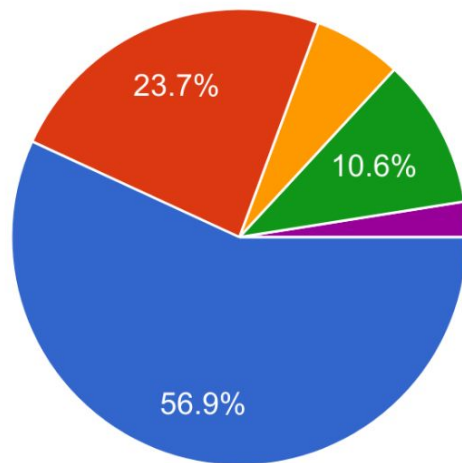


- 会場、オンライン両方可能だが、できれば会場で参加したい
- 会場、オンライン両方可能だが、できればオンラインで参加したい
- 会場ならば参加可能
- オンラインならば参加可能

- 会場、オンラインとも参加可能な方の中では、オンライン参加を希望する方がやや多い結果でした。時間的制約との兼ね合いが要因と思われます。
- オンラインなら参加可能という方は約19%。こちらは東京以外の地域にいらっしゃる方が大部分と思われます。より広い範囲の方に参加していただくため、ハイブリッド開催も有効な形態ですね。

### (3) セミナーの開催時間

160 件の回答



- 現状（平日19時～20時半）が望ましい
- 平日で早い開催時間（ただし17時以降）が望ましい
- 平日で遅い開催時間が望ましい
- 平日で業務時間中の開催が望ましい
- 土日祝日の開催が望ましい

- この設問は、現状通りの時間帯を望まれる方が圧倒的に多かったです。
- ついで多かったのが、平日の少し早い時間。
- 今後、実開催を再び増やしていく方向にあることを踏まえると、会場設営の時間も含めて、現状通りの時間帯での開催がスムーズかと思います。

#### (4) TRMAで行ってほしいこと(複数回答)

回答	構成比
セミナーの開催	94%
パネルディスカッションの開催	48%
リスクマネジャーへのサーベイの実施・分析・公表	43%
ウェブサイト、SNS等を通じた情報発信	35%
ネットワーキング	31%
書籍や雑誌等を通じた情報発信	26%

- セミナーの開催への要望はほとんどの方が選択しています。引続きリスクマネジメントの実務に有益なセミナーを企画していきたいと思います。
- パネルディスカッションの開催も割合はセミナー開催ほどではありませんが、イベント系の企画として継続して実施したいと思います。
- 一方、サーベイの実施や情報発信、ネットワーキングに対する要望も根強いものがあります。ネットワーキングは徐々に再開始めていますが、情報発信について、どのようなものが求められているのか、改めて考えていきたいと思います。

(5) TRMAの運営で課題と感じられる点(複数回答)

回答	構成比
会員の高齢化、硬直化	33%
若手、女性、地方からの参加が少ない	30%
会の運営基盤が脆弱(法人ではなくボランティア団体)	8%
運営実態が不透明	7%
特になし	15%

- 会員のメンバー構成に関する問題意識が上位に来ました。これはここ数年の運営側の問題意識とも合致しています。  
6月からスタートしたYRMAオンライン勉強会など、会員層の拡大に資する取り組みも増やしていきたいと考えています。
- なお、セミナーの動画を後から見られるようにしてほしい、というご要望がありました。動画については、講師の方のご了解が得られたものについては、セミナー後、約2週間見られるようにしています。  
個別にご案内していますので、ぜひご活用ください。

(6) 聞いてみたいテーマ(複数選択)

回答	構成比
リスク資本管理等統合リスク管理関連	54%
リスクアペタイト・RAF関連	54%
ESG関連(気候変動リスク、ビジネスと人権等)	51%
ストレステスト関連	50%
ALM関連	48%
モデルリスク管理	45%
市場リスク管理関連	43%
流動性リスク管理関連	41%

- ESG関連やストレステスト、モデルリスク関連テーマへの関心が高く、近時のリスクマネジメント上の重要テーマが現れていると思います。

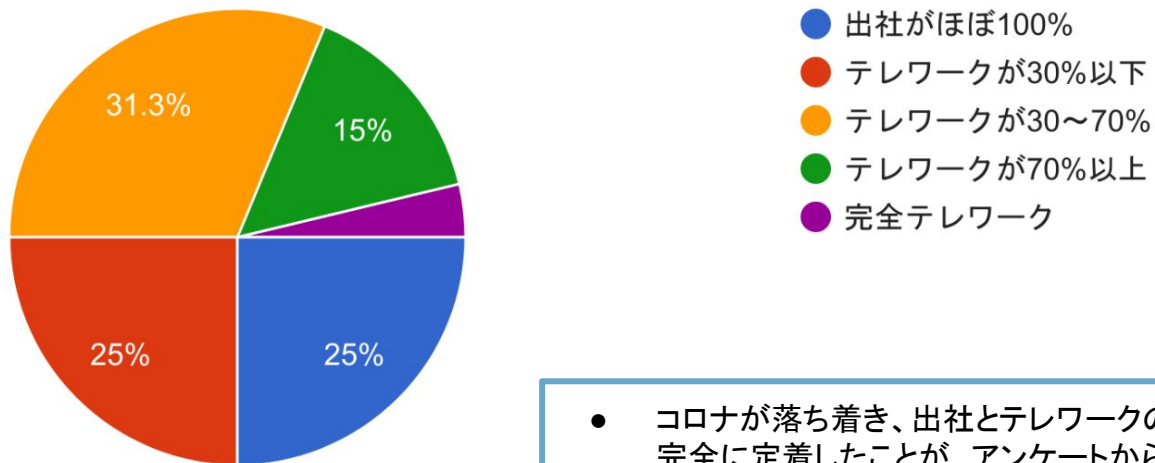


---

## 2. コロナの影響について

## (1) 現在の勤務形態（出社とテレワークの割合）

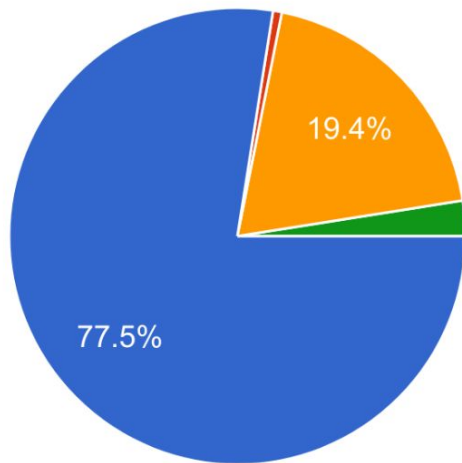
160 件の回答



- コロナが落ち着き、出社とテレワークのハイブリッド勤務は完全に定着したことが、アンケートからもわかります
- 一方で、完全出社（出社がほぼ100%）の方が25%となっているのは、個人的にはやや驚きでした。

## (2) TRMAのオンラインセミナーへの参加方法（最も近いものを一つ選択してください）

160 件の回答



- オフィスからでも自宅からでも問題なくアクセスできる
- オフィスからはアクセスできるが、自宅からは制約があり困難
- 自宅からはアクセスできるが、オフィスからは制約があり困難
- 自宅・オフィスともに制約があり困難

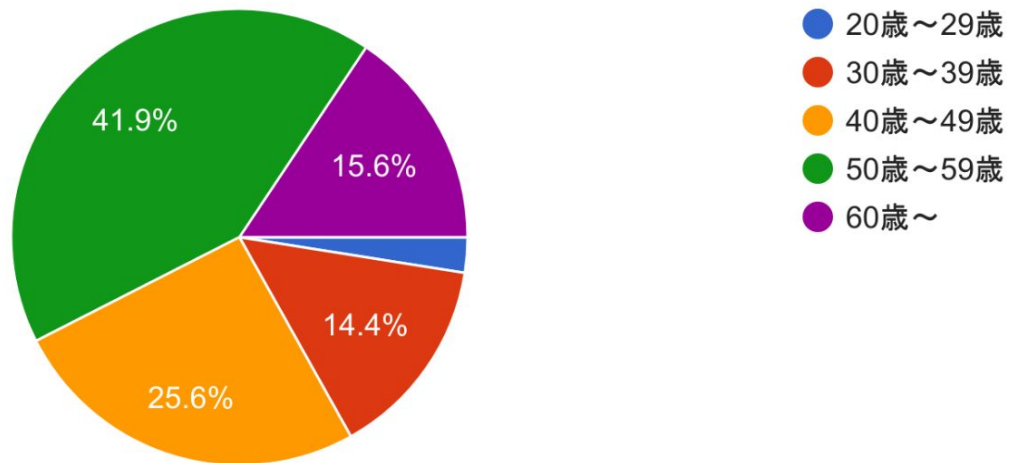
- ハイブリッド勤務が定着したことを反映して、オフィスからでも自宅からでもアクセスできる方が大部分を占めています。
- オフィスからのアクセスが負荷の方が約20%。  
(3) 制約ある場合の理由で頂いたコメントとからは、オフィスのセキュリティ設定により、オフィスからの参加が難しいという方が大部分を占めました。

---

### 3. 回答者について

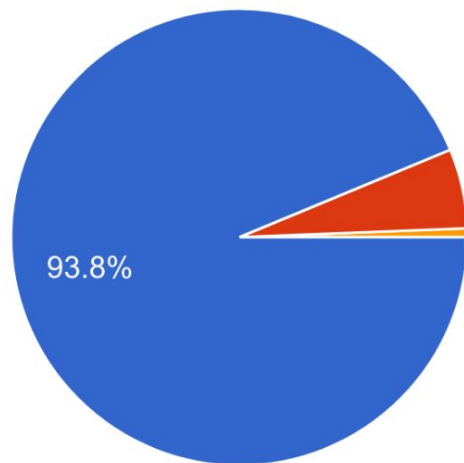
## (1) 年齢

160 件の回答



## (2) 性別

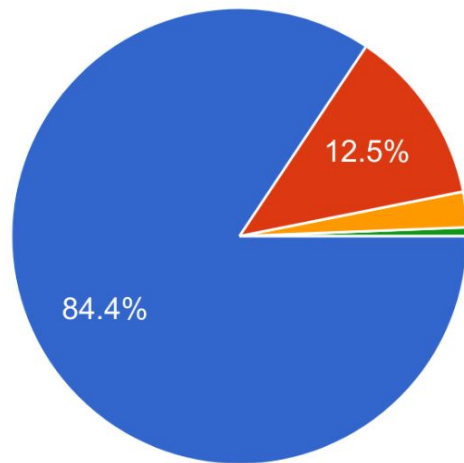
160 件の回答



- 男性
- 女性
- 回答しない

### (3) TRMAの会員ですか？

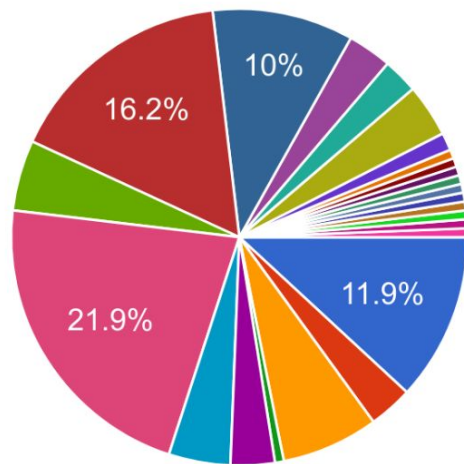
160 件の回答



- TRMAの会員である
- TRMAの会員ではないが、TRMAのことは知っている
- TRMAの会員でもなく、TRMAのことも知らない
- TRMAの会員です

#### (4) お勤めの業種を教えてください

160 件の回答

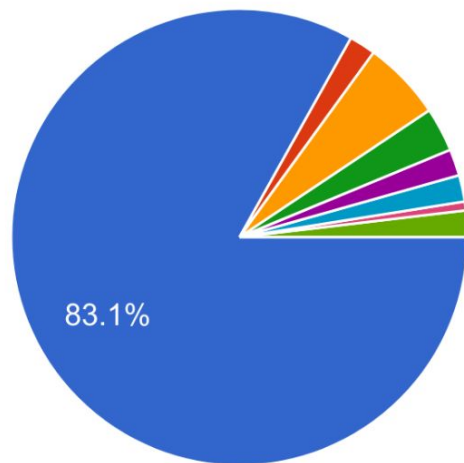


- 大手行
- 政府系金融機関
- 地方銀行
- 信用金庫・信用組合
- 系統金融機関
- 証券（金融商品取扱業者）
- 保険・共済
- 事業法人



## (5) 現在の勤務地域を教えてください

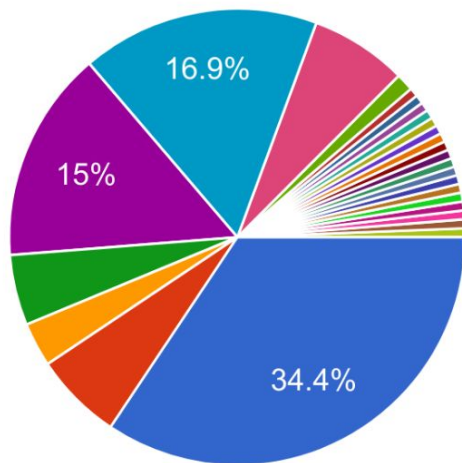
160 件の回答



- 東京
- 北海道・東北地方
- 関東（東京以外）・甲信越地方
- 中部・北陸地方
- 近畿地方
- 中国・四国地方
- 九州・沖縄地方
- 海外

## (6) 現在の業務内容について教えてください

160 件の回答



- リスク管理の実務を担当
- フロント業務を担当（取引先担当等も...）
- システムやバックオフィス等の業務を...
- 内部監査・監査等を担当
- 金融機関においてその他業務を担当
- コンサルティング等のサービス供給を...
- リサーチ・研究に従事
- 経営